

# お子様の予防接種について

医療のめざましい進歩や保健環境の変化に伴い、子どもが受けるべき定期予防接種がこの数年でかなり変わりました。

平成17年にBCGワクチンの対象が4歳までから、生後6か月未満までとなり、ツベルクリン反応は実施しなくなりました。平成18年には、日本脳炎ワクチンの3期（14歳対象）は廃止となり、副反応の少ない改良ワクチンが現在開発中です。

そして、麻しん（はしか）ワクチンと風しんワクチンは、それぞれ単独で1回ずつだったものが、麻しん風しん（MR）混合ワクチンとなり、接種時期が1期（生後12か月から生後24か月に至るまで）と2期（5歳から7歳未満であり小学校入学前の1年間）の2回に変わりました。麻しんと風しんの単独ワクチン



小児科部長  
しょうじ ようこ  
庄司 洋子

を混合ワクチンにすることで接種回数を減らしています。麻しんと風しんワクチンが2回になったのは、ワクチンが1回だけでは年とともにワクチンの効果が下がり「予防接種をしたのに病気にかかってしまう人がある」ということがわかってきたからです。

麻しん風しん混合ワクチンの2回目の接種は平成18年6月からの開始でしたので、平成19年4月に小学校入学予定のお子様はじめての対象児となります。

小学校に入学予定のお子様の保護者の方は、この機会に母子健康手帳を見てみましょう。かわいいお子様の成長のようすを振り返り、もし予防接種を受けておられないようでしたら、入学前にきちんと予防接種を受け、元気で楽しい小学校生活の準備をしてあげましょう。

無料の定期接種以外にも、水ぼうそう・おたふくかぜなど有料の予防接種もありますので、ご相談ください。

## 第5回健康講座のご案内

日時 平成19年2月20日（火）  
午後1時30分～2時30分  
場所 西伯病院1階  
地域交流ホール  
講師 陶山先生（内科）  
内容 メタボリックシンドロームについて

おへその周囲が男性で85cm、女性で90cm以上の方は、内臓脂肪型肥満の可能性がります。高血糖、高トリグリセリド血症、低HDLコレステロール血症、高血圧症のうち2つ以上該当する方は注意が必要です。



## 西伯病院外来診療表

平成19年1月4日現在

		月	火	水	木	金
内科	1 診	田村	長谷川	山本	田村	細田
	2 診	広兼	陶山	佐々木	広兼	陶山
	3 診	佐々木	山本	広兼	陶山	佐々木
	呼吸器	山本 (午後)			山本 (午後)	
	脳神経内科			大学医師 (午後)		
外科	村田	西江	村田	西江	村田・西江	
整形外科		泉	泉	泉	豊島	泉
			隅坂			隅坂
小児科	庄司	庄司	庄司	庄司	庄司	
精神科	長瀨	片山	高田	長瀨	高田	
もの忘れ外来			※午後			
歯科	小谷	園田	園田	園田	園田	
婦人科	大学医師 (午前)			大学医師 (午前)		
耳鼻咽喉科		大学医師 (午前)				

※ もの忘れ外来は長瀨、高田、片山が交替で担当します。

【受付時間】 新患 午前7時30分～11時  
再来患 午前7時30分～11時30分  
【診療時間】 午前8時30分～  
【休診日】 土・日・祝祭日・年末年始